

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ

承認 1982年 8月24日

例会日 火曜日 12:30

例会場 愛知厚生年金会館

事務局 ☎763-5110

会長 新美 敢

幹事 堀江 宏輝

会報委員長 魚津 常義

No. 21

ロータリーに活力を——あなたの活力を

PUT LIFE INTO ROTARY — YOUR LIFE

1988～89年度 RI会長 ロイス・アビー

第313回例会 昭和63年11月22日(火) 晴

◇ “我等の生業”

◇出席報告

会員 58(57)名 出席 41名

出席率 71.93%

前回 11月15日 (修正出席率) 98.25%

◇ビジター紹介 3名

◇ニコボックス

ゴルフ会参加者一同、同夫人より

11月17日ゴルフ会の馬券は、当り券なしの為参加者全員より。

小坂井 盛雄君 ゴルフ会で優勝させていただきました。

笹野 義春君 ホームクラブ御無沙汰しました。

永井 正義君 市内15RC麻雀会で、成田君、鷲野君ご苦勞様でした。

◇堀江幹事報告

1. 本例会終了後、指名委員会を開催いたしますので、委員の方は1F葵の間にお集まり下さい。

2. 11月26日(土)インターシティゼネラルフォーラム、登録3:30～4:00となっておりますので、出席予定の方はお忘れなきようお願いいたします。

3. 次回例会終了後、理事役員会を開催いたしますので、理事役員の方はお残り下さい。

◇新美会長挨拶

生涯戦に明け暮れ戦国屈指の名将として知られるNHKテレビでお馴染みの武田信玄が駿河伊豆、相模、武蔵に転戦し翌元亀元年(永禄13年)正月更に駿河花沢城を落し、以て氏康父子に迫った信玄が、この年4月自ら筆を執って相模の富士浅間神社に納め以て氏康、氏政父子の滅亡を祈願したもので、お配りしてあるものは信玄直筆の願状のコピーです。今度急拠伊豆相模両州に立ち至り氏康氏政を攻め滅ぼすは信玄の念願とする所であり、その

本意を達し大平の凱歌を奏で乍ら無事帰還を得させて下されば百年に亘り間違いなく御社領の規則に従って寄附、拜礼は決して怠ることなく、此にお誓い致します。信玄(押印)永禄13曆庚午4月23日南無富士浅間大菩薩と書かれています。これは現在静岡県富士郡浅間神社に所蔵されております。さて私の様な凡人はこの位にさせて頂き次の古文に入らせて頂きますが当用漢字にない所は適当な文字を使いましたのでご承知下さい。

香てん煙り絶えて残芳薄く燈花露かれて炎漸く短し錦きん(夜着)身を勞して温気少なく春風夜深うして輕寒多し延尉(義経)独り覚めて枕を求め眼を開きて静かにぬすみ見れば太后(平徳子)身を合せて吾がうえにあり海どう(バラ科)眠り熟して花香を含み合歡木ださめずして天明くること遅し。顔を圧するに紅きょう(紅はお)は滑利として、けいようの如く股を重ねるに勝肉は軟かにして且つ温かなり。延尉試みに唇をねぶれども応えず勝を押せども驚かず唯だ藤花の架に垂るるが如し。延尉恋情更に切にして陽根忽ち蘇起す。乃ち起頭を捧げて玉穴をうかがえば玉穴直ちに唇に垂る。延尉指開するに起頭伸びて其の唇をうがえども太后尚お未だ覚めず。延尉足を揚げてきんを引き、手を長うして取って太后と共におおえば起頭玉階を登る半に過ぎて太后初めて驚き覚め眼やや開きて莞爾たり。この後の部分は皆さんよくご存じの事ですから割愛させていただきますが余韻のみ申し上げます。(資料参照)

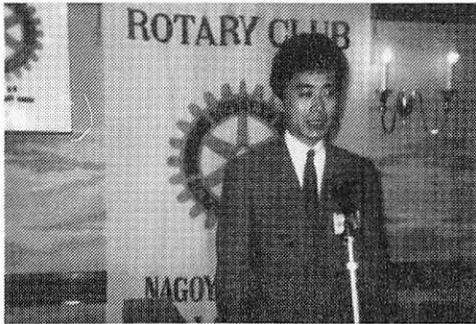
春池白水とはばしりて溪潤暖かに泥幾頭を縮めて草根に伏す牡丹花上露滴り尽して花びら初めて閉じ金風やんで雨漸く収まり枕頭の燭火漸く尽き涙流れて乾き珊瑚声ありて夜更に幽かなり。何度も読み返す事によりその情景が感じられ昔の人は実に良い文を作ったものと思います。

◇講 演

“世界の動物たち”

鳥羽水族館企画本部本部長

中村 元 氏 (紹介 武内君)



私は、養子で水族館に入りましたので、この世界を知るために3年間飼育をさせてもらいました。

鳥羽水族館は、ジュゴン、ラッコ、スナメリ等哺乳動物が多くいます。哺乳動物は魚ではなく、肺呼吸をして皮膚に毛をもっています。歴史は長く、地球は40～45億年前に誕生したと言われますが、その後、約30億年に海が誕生しました。25億年前にアメーバ等原生動物が発生し、5～6億年前オーム貝、サンヨウ虫等化石で有名なものが発生し、その後魚類が生まれてきました。魚類から両生類、ハ虫類(恐竜)のようなものに進化し、哺乳動物がでてきました。

哺乳動物や恐竜の時代になってはじめて、動物は海から陸へ上がりました。しかし陸に楽園を築きながら海へもどっていった動物がいます。クジラ、アシカ、アザラシ、ジュゴン等がそうです。なぜ海にもどったかと言えば、1つはエサが豊富だからです。その上、海にはライオンがいなかったからです。海には魚しかいないので、哺乳動物は大変な暮らしができた訳です。そのため大変太る事ができ、大きくもなりました。クジラは33mあるのがあります。

また遊びを覚えました。アシカが波乗りをしたり、10頭位で競争したりしています。交尾すら文化にしています。

ラッコは年間一頭400万～500万円のエサ代がかかりますが、世界で一番高いエサを食べる動物が鳥羽水族館にいます。年間一頭1,700万円のエサを食べるジュゴンです。なぜかと言えば、アマゴという海草しか食べないからです。今は韓国から輸入していますが、昔は、我々が鳥羽湾へ潜ってとっていました。寒くなると動物はよく食べます。冬の日に潜ってエサを取りに行くのは並大抵のことではなく「ジュゴンのため」と思いながら必死で

取り、持って帰って、汚ない所をとり除き、洗ってから与えますが、ジュゴンは味にうるさくまずいものは食べません。そんな思いをして一生懸命ジュゴンを育てています。

私がアシカのトレーニングをしていた時のことです。調教はまず、エサを食べさせることからはじめますが、強情でなかなか手から食べてくれません。しょうがないので寝ころがっていたら、アシカの顔がすぐ前にありました。目をみても恐がりません。これは動物心理だとわかりました。その後、新しくやってきた動物には、ねころがってエサをやるのが習わしになっています。相手の目の位置にあわせるのは、人間社会にも通じる事だと思います。(文責 武内)

第51回ゴルフ会成績

(四日市カンツリー倶楽部 11/17(木))

RANK	NAME	OUT	IN	G	Hcp	NET
優勝	小坂井盛雄	52	49	101	18	83
準優勝	竹内 真三	50	49	99	14	85
3位	谷口 暢宏	54	47	101	16	85
B B	太田 茂	50	50	100	8	92

第29回夫人ゴルフ会成績

RANK	NAME	OUT	IN	G	Hcp	NET
優勝	谷口 尚子	58	59	117	23	94
準優勝	竹内 逸子	64	59	123	22	101
3位	小林 照子	59	57	116	14	102

(参加者 21名)

麻雀会

(於：松楓閣 11/8(火) P.M.6:00～)

RANK	NAME	MARK
優勝	鷺野 義明	46,000
2位	小林 明	41,000
3位	成田 良治	26,000
B B	松居 敬二	- 27,000

※1月24日(火) 麻雀同好会の新年会を松楓閣にて開催いたしますので、多数ご参加下さい。

◇住所変更のお知らせ

会員 永井 正義君
事業所 〒464

名古屋市千種区茶屋ヶ坂1-14-5
コーポヨコキ1-A
名古屋写真工房

◇例会変更のお知らせ

名古屋和合R.C. 11/30(木) I.G.F.全員参加の
為、11/26(土)ホテルキャッスル
プラザにてP.M.4:00より

◇次回例会(11月29日)

クラブフォーラム

◇次々回例会(12月6日)

講演 “私の留学生活”

迎山奨学生

李 忠孝 氏